



第31回環境工学連合講演会

The 31st National Congress for Environmental Studies

総合テーマ：

レギュラトリーサイエンスと環境工学

会期：2018年(平成30年)5月22日(火)

会場：日本学術会議講堂

東京都港区六本木7丁目22-34 Tel: (03) 3403-1056

主催：

日本学術会議 土木工学・建築学委員会

共催：

(公社)化学工学会、(公社)環境科学会、環境資源工学会、(公社)空気調和・衛生工学会、(一社)資源・素材学会
(公社)地盤工学会、(一社)静電気学会、(公社)大気環境学会、(公社)土木学会、日本LCA学会、(公社)日本化学会
(一社)日本機械学会、(一社)日本建築学会、(公社)日本水道協会、(公社)日本セラミックス協会、(一社)日本鉄鋼協会
(一社)日本土壌肥料学会、(公社)日本分析化学会、○(公社)日本水環境学会、(一社)廃棄物資源循環学会
(○印は幹事学会)

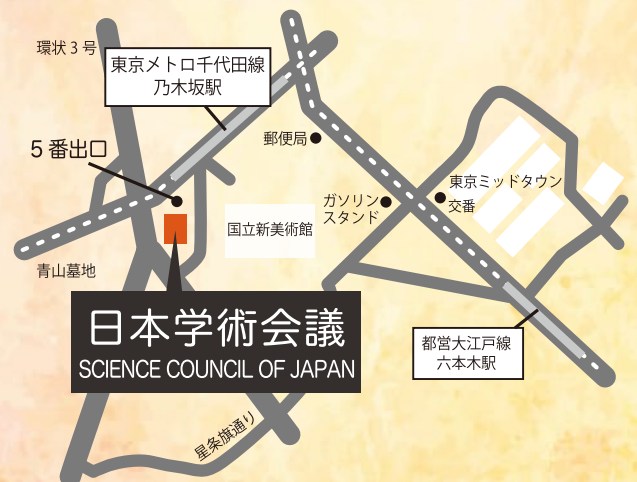
定員：200名(申込み先着順/定員に余裕がある場合は当日の参加も受付いたします)

参加費：無料/講演論文集を別途2,000円(学生無料、但し事前申し込みが必要です)にて会場で有料頒布

申込方法：「第31回環境工学連合講演会参加申込み」と明記のうえ、氏名、勤務先、同所在地、所属学協会名、学生の場合にはその旨を記入して、5月1日(火)までにE-mail、あるいはFAXにより下記幹事学会宛にお申し込み下さい

申込先：(公社)日本水環境学会事務局(担当：小川)
〒135-0006 東京都江東区常盤2-9-7
グリーンプラザ深川常盤201
TEL:03-3632-5351 FAX:03-3632-5352
E-mail: rengo31@jswe.or.jp

プログラム：裏面をご覧ください



[交通] 東京メトロ・千代田線『乃木坂駅』下車
青山霊園出口を出てすぐそば

午前

プログラム

午後

■開会 9:15~9:25

開会挨拶

嘉門雅史（日本学術会議連携会員／京都大学名誉教授）

□【調査】 9:25~10:45

◎座長：永田明寛（日本建築学会／首都大学東京）

A-01 招待講演：

坑廃水処理の現状とJOGMECが取り組む自然力活用型坑
廃水処理の調査研究について

濱井昂弥（資源・素材学会／石油天然ガス・金属鉱物資源
機構）

A-02 招待講演：

福島県の農業環境における放射性セシウムと内部被ばく線量
の状況

塚田祥文（日本土壌肥料学会／福島大学）

A-03 招待講演：

建築物における室内空気環境の現状と課題

鍵直樹（空気調和・衛生工学会／東京工業大学）

A-04 招待講演：

大気環境中の化学反応によって生成する有害化学物質

亀田貴之（日本分析化学会／京都大学）

□【規制・管理】 10:55~12:15

◎座長：大岡龍三（空気調和・衛生工学会／東京大学）

A-05 招待講演：

建築環境における感染症のリスクとその制御方法

柳宇（日本建築学会／工学院大学）

A-06 招待講演：

大気中の汚染物質に関する法規制と研究の現状

兼保直樹（大気環境学会／産業技術総合研究所）

A-07 招待講演：

日本のCO₂海底下貯留の法制度のあり方

柳憲一郎（環境科学会／明治大学）

A-08 招待講演：

欧州環境フットプリントへの参画を通じた、環境政策推進
におけるLCAの役割

並河治（日本LCA学会／(株)日立製作所）

■【特別講演】 13:00~13:30

◎座長：森口祐一（日本学術会議連携会員／東京大学）

S-01 特別講演：

環境政策における意思決定のためのレギュラトリーサイエンス
秋葉澄伯（日本学術会議第二部会員／鹿児島大学名誉教授）

□【規制・管理】 13:40~14:40

◎座長：藤倉良（環境科学会／法政大学）

P-01 招待講演：

衛生学的視点からの水環境と水再利用の新たな目標設定の
動向

田中宏明（土木学会／京都大学）

P-02 招待講演：

水環境に関する規制とその課題

浅見真理（日本学術会議第三部会員／日本水環境学会／
国立保健医療科学院）

P-03 招待講演：

排水および土壌の規制制度からみたレギュラトリーサイエンス

細見正明（化学工学会／東京農工大学）

□【規制・管理】 14:50~15:50

◎座長：坂巻隆史（土木学会／東北大学）

P-04 招待講演：

地盤環境分野におけるレギュラトリーサイエンスと持続可能
性に向けた取り組み

保高徹生（地盤工学会／産業技術総合研究所）

P-05 招待講演：

電磁環境の擾乱とその対策

小野亮（静電気学会／東京大学）

P-06 招待講演：

社会インフラを支える鋼構造物の腐食科学および防食工学の
現状と今後の課題

藤田栄（日本鉄鋼協会／JFEテクノロジーサーチ（株））

□【技術】 16:00~17:00

◎座長：村上進亮（資源・素材学会／東京大学）

P-07 招待講演：

鉱物資源に含まれる環境負荷物質の除去と資源生産プロセス
への技術解決アプローチ

柴山敦（環境資源工学会／秋田大学）

P-08 招待講演：

循環型社会・低炭素社会に向けた政策動向からみた環境・
エネルギー分野の技術開発のあり方

小野田弘士（日本機械学会／早稲田大学）

P-09 招待講演：

放射能汚染廃棄物の処理・処分に係る技術的研究

遠藤和人（廃棄物資源循環学会／国立環境研究所）

■閉会 17:00~17:10

第31回環境工学連合講演会の総括

森口祐一（日本学術会議連携会員 環境工学連合小委員会委員長／
東京大学）

閉会挨拶

米田雅子（日本学術会議第三部会員 土木工学・建築学委員長／
慶応義塾大学）